

岐阜県

定数：4名

立候補者数：3名



氏名 西川 正一郎
氏名ふりがな にしかわ しょういちろう
都道府県士会 岐阜県
年齢 47
勤務先名称 タック株式会社

日本理学療法協会活動歴

2020～2021 日本理学療法士協会 新型コロナ対策本部 理学療法業務等担当
予防領域班

都道府県理学療法士（協）会活動歴

2025～現在 岐阜県理学療法士会 産業理学療法部 部員

学会連合及び同連合会員団体活動歴

2016～2020 日本予防理学療法学会 運営幹事
2020～2024 (一社)日本予防理学療法学会 国際委員会、広報委員会
2021 第8回日本予防理学療法学会学術大会 大会長
2025～現在 (一社)日本予防理学療法学会 副理事長、財務委員会
2025～現在 (一社)日本理学療法管理学会 評議員

立候補の趣旨

岐阜県理学療法士協会の皆様へ。
私はこの度、日本理学療法士協会の代議員として2期目の立候補をいたします西川正一郎と申します。代議員は、会員の負託を受け、協会運営の重要事項について審議・議決し、現場の声を協会方針へ反映させる責務を担う立場です。地域・臨床の実情を踏まえた実効性ある提言と、会員の皆様の利益につながる意思決定に尽力したいと考え、立候補いたしました。
医療・介護を取り巻く制度改定、地域包括ケアの進展、感染症・災害対応、働き方の変化など、理学療法士に求められる役割は拡大しています。こうした状況下で、協会には職能の社会的価値の可視化と発信、質の担保と人材育成、現場課題に即した制度・政策への働きかけがより一層求められます。
私はこれまで、広報部門の運営、ブロック長、市士会会長、学会運営、国際・広報委員、新型コロナ対策本部（予防領域班）などを通じ、組織運営と現場課題の双方に携わってまいりました。2期目においても、会員の皆様の声を丁寧に伺い、協会審議への確に届けるとともに、必要な情報を分かりやすく還元することを大切に、継続性と実行力をもって役割を果たしてまいります。
岐阜県の会員の皆様の意思を確実に協会へ反映し、理学療法の発展と会員の皆様の職能環境の向上に貢献してまいります。何卒ご支援を賜りますようお願い申し上げます。



氏名 小池 孝康

氏名ふりがな こいけ たかやす

都道府県士会 岐阜県

年齢 43

勤務先名称 岐阜保健大学

日本理学療法協会活動歴

2017年6月～2021年6月 (公社)日本理学療法士協会 代議員
2021年6月～2023年6月 同 理学療法「核」の設定作業部会員
2023年6月～現在 同 公衆衛生等理学療法業務構築・検討部会員

都道府県理学療法士(協)会活動歴

2015年6月～2017年6月 (公社)岐阜県理学療法士会 教育部長
2017年6月～2021年6月 同 理事・学術局長
2023年6月～2025年6月 同 生涯学習部副部長

学会連合及び同連合会員団体活動歴

2021年6月～現在 (一社)日本糖尿病理学療法学会 理事
2024年6月～現在 同 総務委員長
2024年6月～現在 同 研究推進委員

立候補の趣旨

私が今回立候補を決意したのは、これまでの経験を活かし、微力ながらも協会の運営と理学療法士の社会的地位向上に貢献したいという思いからです。

私は、過去に協会代議員を務めさせていただき、協会運営の重要性を肌で感じることができました。その後も協会部会員として理学療法士の業務や職域拡大に関する活動に参加する機会に恵まれました。一方で、岐阜県士会では理事や学術局長として運営に携わり、日本糖尿病理学療法学会では理事として専門領域の発展にも尽力してまいりました。

これらの活動により、会員の皆様が抱える課題や期待を多角的な視点から捉えることができるようになったと考えております。これまでの職能活動や学術活動で培った経験と知見を活かし、岐阜県理学療法士会の代表として、国民のため、会員のための意見を協会へ届けたいと考えております。

理学療法士を取り巻く環境は日々変化しており、協会の活動や社会への発信は今後ますます重要になると認識しています。一理学療法士として、また教育に携わる者として、常に自己研鑽を怠らず責任ある一票を行使したいと考えます。まだまだ力不足ではございますが、理学療法士という職業への誇りと、協会の活動を少しでも支えたいという思いを強く抱きつつ、誠心誠意努めてまいります。

何卒温かいご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。



氏名 和田 範文
氏名ふりがな わだのりふみ
都道府県士会 岐阜県
年齢 60
勤務先名称 支援センター美里

日本理学療法協会活動歴

H23年4月～現在
(公社)日本理学療法士協会 代議員

都道府県理学療法士(協)会活動歴

H9年6月～H15年5月 (社)岐阜県理学療法士会広報部長
H19年6月～H26年5 (公社)岐阜県理学療法士会理事・学術局長
副会長

学会連合及び同連合会員団体活動歴

立候補の趣旨

理学療法士の存在は、医療職の一員として広く国民に認知されてきている。しかし給与や処遇等については30年来変わっていない現状がある。若い会員の協会離れを防ぐための方策など、協会と会員の接点を強化するため再度立候補いたします。